

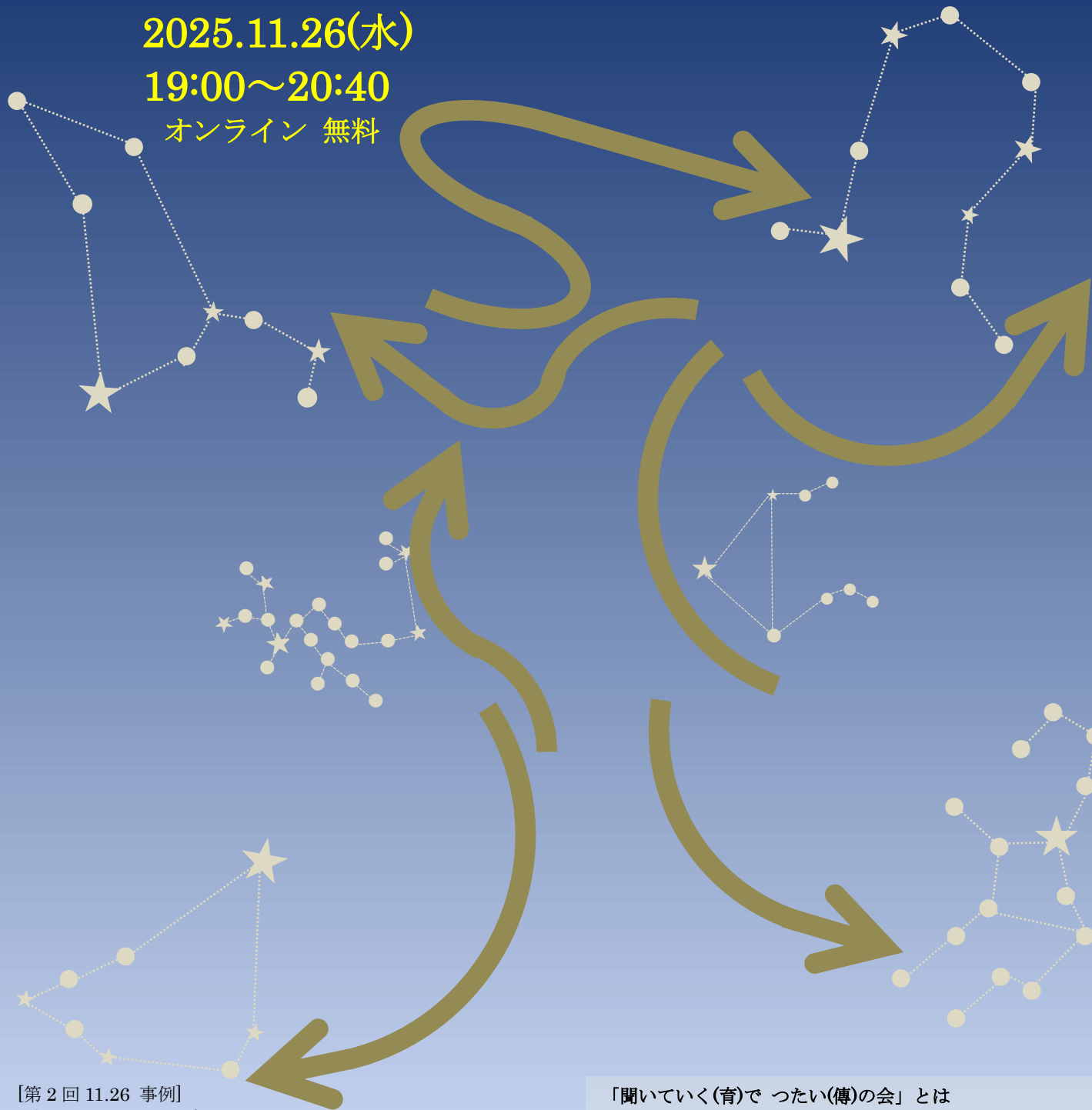
聞いていく(育)で つたい(傳)の会

2025.11.26(水)

19:00~20:40

オンライン 無料

気づいた
いろいろ、
たまには聞き合おう



【第2回 11.26 事例】

1.失語があっても地域でSTと組んで

近所付き合いが回復したケース

千里津雲台訪問看護ステーション 作業療法士 西田 典真

2. 重度な脳梗塞後遺症を抱えながら、MTDLPを用いた 多職種協働により外出が可能となったケース

四ツ橋診療所 作業療法士 下川 貴大

【世話役・聞き手】石山 満夫、西田 典真、常深 志子、楠見 明彦、
小林 幸治

【お問合せ】 ten@ya3.so-net.ne.jp 西田、石山まで

【お申込】 氏名、所属、連絡先を11月16日(日)までに、メールで
千里津雲台訪問看護ステーション ten@ya3.so-net.ne.jp

「聞いていく(育)で つたい(傳)の会」とは

かつて退院支援を受けていた人のその後の生活や地域で暮らす姿を学んでみませんか。地域に戻れば意外と多様な支援者が関わり活動・参加ができています。それらを知ることは退院後の生活を想像するなど地域連携のヒントになるかもしれません。

このオンライン学習会では個別事例を通じて退院後の現状を動画等で視聴した後、病院と地域の支援者どうしが感想を聞き合うといった「バトン」を意識した学びの機会を設けます。「あっ。ここだったら自分の思っていることをふぁ~と言えるな」「地域には一緒に学ぶ仲間がいるな」「ああ、そういう考え方もあるのか」など建設的で和やかな雰囲気です。作業療法士をはじめとするリハビリ専門職(養成校学生含む)の方、経験、領域を問いません。どうぞお気軽にご参加ください。

【後援】(一社)大阪府作業療法士会